働く男のライフスタイル情報紙

BiZ［ビズスタ東京］Life Style 特大号

10th Anniversary since2008

NO.125 2019 04

ビズスタ NO.126 は2019年5月31日(金)発行

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都、仙台、福岡、広島、岡山にて68万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作／株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
©2019 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD

昨年8月、厚生労働省が発表した2017年の日本人の死亡原因の第1位は「悪性新生物(がん)」だった。1981年以来、実に36年連続で死亡原因第1位となっているが、それ以上に注目すべきなのは、罹患数、死亡数ともに年々増え続けていることだ。いまや2人に1人が生涯でがんに罹患する時代。完治して日常に復帰する人も多いとは言え、やはり他人事ではないと改めて実感させられるデータだ。

がんに限らず、脳卒中や心疾患など注意しなければならない病気は多いが、最近は健康管理に対する意識が高まり、健康診断や人間ドックを積極的に受診する人も増えてきた。その一方で、働き盛りの年代を中心に、「特に気になる自覚症状がないから」「仕事が忙しいから」といった理由で受診を先送りにする人も多い。だが、どんな病気も「早期発見」が重要である以上、やはり定期的なチェックは欠かせない。仕事や家庭など守るべきものが増える30代以降の方であれば、なおさらのことだ。

自覚症状がない今だから早期発見が可能となる

近年は、いつでも気軽に健康診断を受けられる環境が整ってきた。その代表的な医療機関の一つである「総合健診センターヘルチェック」は健康診断を専門とするだけあって、人間ドックや脳ドック、レディースドックから定期検診まで、様々なニーズに対応している。現在は新宿、池袋、横浜に、計7か所の健診センターを展開しており、性別や年代を問わず幅広く健康診断の要望に応えている。

診療部長の野村純治先生に話をうかがうと、健康診断で異常が見つかる人の大半は、自覚症状がないという。だからこそ、逆に「もし何かが見つかったらどうしよう」と受診を躊躇してしまいがちだが、自覚症状が出てからでは病気が進行し、治療のハードルも高くなってしまう。「医学の進歩は目覚ましいものがあります。がんにしても、深刻な病であることに変わりはありませんが、以前とは異なり『直ちに死に直結する病気』ではなくなりつつあります。言い換えれば、とにかく少しでも早く発見することが大切。まずは、この点をご理解いただきたいのです」

早期発見への基本は定期的な健康診断の受診

当然ケースバイケースではあるが、仮に外科手術を受ける場合でも、以前に比べれば入院期間は短縮されている。野村先生によれば、肺がんでも入院から手術、退院まで一週間以内で済む事例もあるそうだ。

ポイントとなるのは、いうまでもなく早期発見だ。そのためには、「やはり年に一度は健康診断を受けることを強くおすすめしたいですね」と野村先生。ヘルチェックは健診専門だが、単に結果を伝えるだけではない。検査の結果、何か疾患が見つかった場合には、丁寧に説明した上に適切な医療機関を紹介してくれるので、安心して受診できる。

「健康診断は、不安ではなく安心を提供することが何よりも重要だと考えています。何も見つからなければまさに安心そのものですが、仮に何らかの病気が見つかったとしても、早期に治療を開始することで余分な時間や治療費をかけることなく完治を目指せます。正しい知識を知れば落ち着いて治療に臨める時代です。仮に疾患が見つかったとしても、『なぜその病院に行くのか』『どんな検査や治療が必要になるのか』についても丁寧にご説明し、積極的に行動していただけるようサポートすることがヘルチェックの役割だと思っています」。

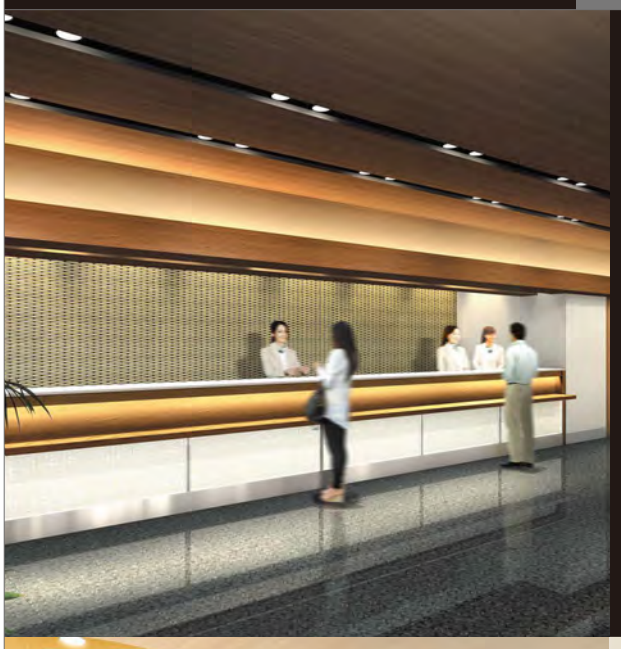
自覚症状がない健康なうちに受診することこそが重要な健康診断。次ページでは、ヘルチェックが間もなく日本橋にオープンする新たな施設についてご紹介しよう。

総合健診センターヘルチェック
診療部長 医学博士
野村 純治 医師

1989年に医学部を卒業。
救命救急センターで消化器内科医として勤務。
消化器の中でも特に肝臓の分野が専門。
「1つの臓器だけではなく、1人の人に起こるさまざまな疾病を総合的に診て、健康な日々をサポートしたい」という思いで、ヘルチェックに入職し現在に至る。

ヘルチェック日本橋センターがこの6月にいよいよオープン！ 詳細は次ページにて

My Favorite Life Style



2019.6.3 MON
OPEN

日本橋駅直結、
新たな健診専門施設が
この6月に誕生。

東京駅から徒歩5分 アクセス良好な新センター

表紙でコメントをいただいた野村純治先生が診療部長を務める「総合健診センターヘルチェック」は、人間ドックや生活習慣病健診をはじめ、脳ドックやレディースドック、CT検査、各種がん検診から定期健康診断に至るまで、多様な健診を受診できる医療機関だ。1984年の開設以来、受診者の数が年々増え続けており、それに合わせて拠点数を拡大。現在は新宿に2か所、池袋に1か所、横浜に4か所の計7つの健診センターを運営している。

加えて、この6月には8施設目となる日本橋センターがオープンする予定だ。地下鉄「日本橋」駅直結という好立地で、「三越前」駅から徒歩3分、「東京」駅からも徒歩5分と、利便性は申し分なし。これなら多忙な都心のビジネスパーソンも無理なく受診できるはずだ。

しかも、人間ドックをはじめ各種コース、曜日を選ばず受診できる。土曜や祝日も受診が可能で、午後からの時間も含めて都合のよい日時を選べるので、仕事の様子を見ながら予定を立てられる。立地のよさも相まって、男女を問わずさまざまな年代で利用しやすい環境が整うわけだ。

館内は、男女別の専用エリア制が採用されている。女性エリアでは、医師を含めてすべて女性が対応してくれるので、プライバシーへの配慮も万全。インテリアは日本橋らしく「和」のコンセプトでデザインされており、清潔感と上質感に満ちた空間はとてもリラックスできる。

ホスピタリティと温かみで信頼を得る健診施設

さて、表紙でも軽く触れたが、ヘルチェックは単に検査して結果を伝える健診センターではない。何らかの所見が見つかった場合は、細かく説明を受けた上で精密検査などの方針を相談することができるのだ。医師、看護師が情報を共有し、検査治療のための適切な医療機関などを選定。すぐれたホスピタリティと、笑顔が絶えない温かな応対のもと、「最初の主治医」のように接してくれるのでとても心強い。

そのほか、インターネットを活用するサービスを積極的に導入している点にも注目したい。予約はPCやスマートフォンから申し込むことができ、検査結果もWEB上で閲覧可能。また、受診前の問診もWEB上で回答できるので、当日はスムーズに検査が進む。予約、問診、結果の閲覧という一連の流れをWEB対応にすることで、利便性も大幅にアップしている。

新宿、池袋に続き、東京都内での受診先の選択肢が増えることになるヘルチェック日本橋センターのオープンは、都心で働く人々にとっては朗報だ。これを機に、「自分ですすんで健診を受ける」習慣を心がけよう。

ヘルチェック日本橋センター

東京都中央区日本橋1-3-13　東京建物日本橋ビル7F

◎ 地下鉄銀座線・東西線・浅草線「日本橋」駅 直結
◎ 地下鉄半蔵門線「三越前」駅 徒歩3分
◎ JR「東京」駅 徒歩5分

検査プラン例

各プランの詳しい内容はWEBサイトにてご確認ください。

● 人間ドック：47,500円　● 生活習慣病健診：30,000円
※表示料金は全て税別金額

HEALTH CHECK HEALTH CARE CENTER ヘルチェック
総合健診センター ヘルチェック

受診予約はWEBか専用ダイヤルで

TEL.03-3345-7766　受付時間／月曜～土曜 8:00～18:00（祝日も受付）

ヘルチェック日本橋センターの特集ページはコチラ▶ www.health-check.jp/nihonbashi/